



B コマンド

この章では、B で始まる Cisco NX-OS ユニキャスト ルーティング コマンドについて説明します。

bestpath

デフォルトのベストパス選択アルゴリズムを変更するには、**bestpath** ルータ Border Gateway Protocol (BGP; ボーダー ゲートウェイ プロトコル) コンフィギュレーション モード コマンドを使用します。BGP ルーティング プロセスをデフォルトの動作に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

```
bestpath {always-compare-med | compare-routerid | {med {missing-as-worst | non-deterministic}}
```

```
no bestpath {always-compare-med | compare-routerid | {med {missing-as-worst | non-deterministic}}
```

シンタックスの説明

always-compare-med	異なる Autonomous System (AS; 自律システム) からのパスの Multi-Exit Discriminator (MED) を比較します。
compare-routerid	BGP ルーティング プロセスがベストパス選択プロセス中に異なる外部ピアから受信した同一ルートと比較し、最も低いルータ ID をもつルートをベストパスとして選択するように設定します。
med missing-as-worst	MED アトリビュートをもたない受信ルートに無限の値を割り当て、これらのルートを最も望ましくないルートにします。デフォルトで、不明な MED には 0 の値が割り当てられます。
med non-deterministic	パスの中でベスト MED パスが同じ AS から選択されないように指定します。デフォルトで、ディセーブルになっています。

コマンドのデフォルト

このコマンドには、デフォルト設定はありません。

コマンド モード

ルータ BGP コンフィギュレーション
ネイバー コンフィギュレーション
VRF コンフィギュレーション

■ bestpath

サポートされるユーザロール ネットワーク管理者
VDC 管理者

コマンドの履歴	リリース	変更内容
	4.0(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン このコマンドがサポートされるようにするには、このコマンドを入力する前に BGP をイネーブルにする必要があります。 **feature bgp** グローバル コンフィギュレーション モード コマンドを入力し、BGP をイネーブルにすることができます。

MED と異なる AS 内のネイバーからのパスとの比較をイネーブルにするには、**bgp always-compare-med** コマンドを使用します。

このコマンドには、Enterprise Services ライセンスが必要です。

例 次に、デフォルトのベストパス選択アルゴリズムを変更し、異なる AS からのパスの MED を比較するようにする例を示します。

```
switch(config)# router bgp 64496
switch(config-router)# bestpath always-compare-med
```

関連コマンド	コマンド	説明
	feature bgp	BGP をグローバルにイネーブルにします。